

総会にて役員改選

去る5月20日(日)に特定非営利活動法人茅ヶ岳歴史文化研究所定時会員総会が開催され、任期満了に伴う役員の改選が行われました。新役員は次の通り。

理事長	仲沢 市夫 (新任)
副理事長	厚芝 金夫 (新任)
理事	深沢 守雄 (再任)
理事	八代 謹蔵 (新任)
理事	上野 卓 (新任)
監事	小泉美津夫 (新任)

今後この新体制のもと、当法人が継続して行ってきた「こども神楽教室」「伝統文化体験教室」「八代家住宅活用事業」の更なる発展、及び新たな活動に取り組んでいきたいと思っております。

北杜市遺跡発掘調査支援業務委託

本年度より、当法人では北杜市による平成24年度「文化財の調査と保護」事業 北杜市内工区発掘調査に伴う調査支援業務委託、及び測量支援業務委託を受け、北杜市内にある遺跡の発掘調査を行っております。

上神取工区の諏訪原遺跡・屋代氏館跡の遺物整理作業を皮切りに、白州町堰口遺跡、明野町天王原遺跡の発掘作業を実施しています。



また、秋(10月)から新たに2~3ヶ所の現場が増える予定です。

昨年度に引き続き山梨県緊急雇用創出事業の臨時特例基金事業による遺跡出土品整理業務も受託して、本年度は4名を採用し作業を進めています。



お月見オルゴールライブ at 八代家住宅

来る9月30日(日)、午後4時~、重要文化財八代家住宅に於いて「うすいのりこ臼井則孔お月見オルゴールライブ」を開催します。下諏訪在住の手回しオルゴールシ

ンガーのんのんこと臼井則孔さんと共に中秋の八代家で癒しの時を過ごしましょう。

また、ライブの前に北杜市教育委員会学術課の佐野隆氏による、重要文化財八代家住宅

の解説もあります。ライブの後は、臼井さんや佐野さんを囲んで歓談しながら、お茶とお団子をいただきます。入場料は1,000円。お申し込みはかやぶんまで。



せきぐちいせき ＝堰口遺跡だより＝



北杜市白州町、白州中学校東側にある堰口遺跡では縄文時代の遺構や遺物がたくさん出土しています。

今から6,000年～5,000年ほど前の昔に思いを馳せながら、炎天下、調査員の指示・指導のもと作業員さん達が黙々と（多少のおしゃべりもしつつ）土と向かい合っています。時に重なり合う遺構に閉口し、時に珍しい出土品に歓声を上げつつ、発掘作業に勤しんでおります。

また、9月中旬～下旬に現地にて「遺跡見学会」を催す予定です。ぜひ、皆さま堰口遺跡までお越しください。

＝朝穂堰＝

今、僕の手元に一冊の本がある「朝穂せぎ物語」（朝穂せぎ土地改良区編）

奥付に昭和60年12月1日発行とある。もう27年も前の話だ。

江戸時代初期に浅尾堰として開削され、その後明治時代に葦崎の穂坂堰とつながり、朝穂堰の名を冠したということだ。



本の中では、大切な水をめぐる先人の多くの苦労と少しの楽しみが、生の言葉で切々と綴られていく。

この本の中に語り部として登場する方々も、おそらくは多く鬼籍に入られてしまったことだろう。

でも今年の夏も… 水はこうして滔々と流れている。

(N)

＝会員募集＝

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動してくださる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ！

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金 1,000 円

年会費 2,000 円

＝編集後記＝

本年度は北杜市からの大きな委託事業を受けてのスタートとなりました。年度当初はどのようなことかと、不安もいっぱいありましたが、動き出してみればこうして順調に日々が過ぎていきます。まさに案ずるより産むが易しですね。

9月には八代家でイベントを開催する運びとなりました。堰口遺跡の現地説明会も開かれます。詳細については後日チラシ等でご案内させていただきます。そちらをご覧ください。たくさんの方の参加をお待ちしています。

かやぶんかわら版 第74号

平成24年8月10日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所
(かやぶん)

TEL/FAX 0551-20-2051

ウェブサイト <http://kayabun.web.fc2.com/>

e-mail kayabun@hotmail.co.jp